

令和2年度 老人福祉センター横浜市晴嵐かなざわ事業計画

利用者の誰もが、老人福祉法に規定されている「生きがいを持てる健全で安らかな生活」を送ることができることを基本として、つぎのような支援や配慮により事業展開していきます。

1. 目標

- (1) 利用者の拡大と新規登録者の増加
- (2) 明るく誰でもが気軽に利用できる環境づくり
- (3) 利用者の要望やニーズにマッチした事業の推進
- (4) 安心、安全かつ衛生的な施設運営
- (5) 職員及びスタッフの資質向上と充実したサービスの提供

【数値目標】⇒年間利用者数 60,000 人

新規登録者年間 120 人

部屋の稼働率 73.9%

2. 事業計画の進め方

- (1) 高齢者の教養の向上やレクリエーションの機会を提供して、多様な高齢者の社会活動を支援します。また、地域交流や世代間交流事業に取組み、地域に開かれた施設として高齢者の仲間づくりを支えます。
- (2) 区シニアクラブ連合会、地域ケアプラザ、区社協及び区福祉保健センター等の関係機関との連携による事業を推進します。
- (3) 区役所等関係機関と連携し、健康・介護に関する相談事業を実施します。
さらに、高齢者の見守りを通じ、個別課題の早期発見と必要な機関へのつなぎ役を果たします。
- (4) 事務、事業の改善をさらに進め業務の効率化を図ります。

3. 具体的な事業項目

(1) 高齢者の社会活動の支援（場の提供・仲間づくり）

- | | |
|---------------|--|
| ア 趣味の教室 | (年間 22 講座) |
| イ 短期講座 | (年間 4 講座) |
| ウ いきいき文化祭 | (年 2 回／9・3 月) 趣味の教室受講生の作品展示及び大広間での発表会 |
| エ いきいき映画祭 | (年 4 回／7・9・11・1 月) |
| オ 地域合同清掃活動 | (年 2 回／6・11 月) 近隣小学校と利用者、いきいきセンター職員との交流 |
| カ 世代間の交流事業 | (年 3 回／7・12・1 月) 近隣保育園と利用者との交流
～七夕まつり、クリスマス会、お正月遊び等～ |
| キ 敬老イベント | (年 1 回／9 月) 地元中学生による演奏会の開催 |
| ク 春の晴嵐まつり | (年 1 回／3 月) 個人・団体演芸の披露、登録団体の作品発表 |
| ケ いきいきセンターまつり | (年 1 回／10 月) 老人福祉センターの PR と地域住民との交流 |
| コ 介護予防普及啓発講座 | (年 9 回) 介護予防をテーマとして、高齢者でもできる簡単なスポーツ
や筋トレ・笑いなどのテーマで講座を開催 |

(2) 関係機関との連携事業

ア 金沢区シニアクラブ連合会関連

- ・趣味の作品展 (年2回/11月)
- ・囲碁将棋大会 (年1回/2月)

イ 泥亀地域ケアプラザ関連

- ・障がい者余暇支援活動 (年11回/第2水曜日)

ウ 金沢区社会福祉協議会関連

- ・趣味の教室参加者等に働きかけ、地域活動者の開拓を行う
- ・地区社会福祉協議会事務局長会議への参画 広報誌を通じた老人福祉センターPR

エ 金沢区福祉保健センター関連

- ・健康スクエアかなざわ (年11回/第4月曜日)
- ・看護師による血圧測定と健康相談 (年12回)

オ 生きがい就労支援スポット関連

- ・生きがい就労支援スポットの研修会開催協力
- ・就労支援スポットの周知協力
- ・就労支援スポット利用者への老人福祉センター事業の周知

カ いきいきセンター金沢関連

- ・環境美化活動さわやか清掃 (毎週火曜日)
- ・合同防災訓練 (年2回)

(3) 高齢者の健康づくり・介護予防の推進、見守り

ア 健康をテーマにした趣味の教室の開催 (年間22講座のうち8講座程度) ※再掲

イ 短期講座の開催 (年間4講座) ※再掲

ウ 大広間を活用した健康づくり (毎日) かもめ体操・輪踊りの実施

エ 健康スクエアかなざわ (年11回/第4月曜日) ※再掲

オ 看護師による血圧の測定と健康相談 (年12回) ※再掲

カ 見守りが必要な高齢者の個別支援記録の作成 (随時)

キ 介護予防をテーマとした啓発講座の実施

(4) その他事業

ア 広報誌の発行 (年12回)

イ 地域懇談会の開催 (年1回/6月) 地域の有識者との意見交換を通じて施設運営に活用

ウ 利用者懇談会の開催 (年4回/個人・団体)

個人利用者・団体利用者との意見交換を通じて施設運営に活用

エ 窓口満足度調査の実施 (年1回/11月)

オ 各種アンケート調査の実施 (随時)

カ 講師懇談会の開催 (年2回) 主催講座の講師等による講座内容についての意見交換

キ 実習生及び職場体験の受け入れ (随時) 看護専門学校・地域の小中学校等

ク 職員・スタッフ研修計画の実施/コミュニティスタッフの班別課題解決

老人福祉センター横浜市晴嵐かなざわ 自主事業別計画書（単表）

施設名 横浜市晴嵐かなざわ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
趣味の教室	<p>高齢者の仲間づくり、生きがいや生涯学習の一環として、スポーツ系から文化系まで幅広いテーマを取り上げ、利用者のニーズに対応する各種教室を開講します。各教室の修了前に地域活動の紹介を行い、教室終了後も高齢者が主体的に活動できるよう支援します。</p> <p>【参考】令和元年度教室 和みのヨーガ・金沢今昔講座とウォーキング・腹式呼吸で歌って健康・心を込めて絵手紙を書こう・楽しいぬり絵でデッサン・楽しみながらのウクレレ・ゆったりストレッチ・リンパストレッチ・はじめての英会話・広重東海道五十三次と東海道・基礎から学ぶボールペン字・基礎から学ぶ筆ペン字・手作りけしゴムスタンプ</p>	<p>前期（4～9月） 11講座 後期（10月～3月） 11講座 各教室12回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
<介護予防> 短期講座	<p>高齢者がいきいきとした自分らしい生活が続けられるため、健康維持・健康増進の視点に立った講座を開講します。</p> <p>【参考】令和元年度関連講座 イスを使ってらくらくヨガ、歌って楽しく音楽で健康、楽しく健康エクササイズ</p>	<p>前期（6～9月） 2講座 後期（11月～2月） 2講座 各教室6回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
いきいき文化祭 （趣味の教室卒業生発表会）	<p>趣味の教室の受講の成果を発表し、グループの組織化や高齢者の仲間づくりを広げるきっかけとするために、受講生による作品展や大広間での演奏会を開催します。</p> <p>【参考】令和元年度実施講座 心を込めて絵手紙を書こう、楽しいぬり絵でデッサン、基礎から学ぶボールペン字・筆ペン字、消しゴムスタンプ、やさしいウクレレ</p>	<p>3月・9月 年2回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
健康スクエアかなざわ	<p>高齢者の健康維持や介護予防、また生活に密着した高齢期に必要な知識を身に付けることを目的とし、毎月テーマを決め開催します。</p> <p>講師からの一方的な話だけでなく、体験的なプログラムを取り入れ、講師に気軽に質問できるような環境を整えます。</p> <p>この事業は金沢区福祉保健センター高齢障害支援課と共催で実施します。</p> <p>【参考】令和元年度実施テーマ 「セカンドライフについて」「元気なうちから介護予防」「認知症予防ゲーム」「防ごう！感染症」「健康のための食事について」「介護保険と地域包括支援センターについて」「口腔フレイルについて」など</p>	<p>毎月 （8月を除く） 年11回</p>

老人福祉センター横浜市晴嵐かなざわ 自主事業別計画書（単表）

施設名 横浜市晴嵐かなざわ

事業名	目的・内容	実施時期・回数
いきいき健康チェック (血圧の測定と健康相談)	<p>利用者が気軽に介護予防に関する相談が出来るよう、区福祉保健センター保健師による血圧の測定や健康相談を実施します。</p> <p>また、介護予防が必要な方には介護予防教室の紹介、包括支援センターに繋げるなど早期発見・早期対応が出来るようにします。</p> <p>【参考】令和元年度実績 実施回数 11回（1回あたり約5名の利用）</p>	毎月1回 年12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
晴嵐まつり	<p>老人福祉センター利用者が自慢の歌や踊りを披露する場を提供し、参加者相互の交流を促進します。</p> <p>【参考】令和元年度実績 施設閉館により中止</p>	3月 年1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
いきいきセンターまつり	<p>いきいきセンター金沢の各法人との協働で、地域住民を対象にセンターの周知及び地域福祉への理解を得るための各種イベントを行います。</p> <p>福祉ボランティア団体の模擬店・バザー・区シニアクラブ連合会によるアトラクション・福祉機器体験コーナー・演芸大会・作品展示等のイベントを行います。</p> <p>この事業は泥亀地域ケアプラザ・金沢区社会福祉協議会・福祉機器支援センター・訪問看護ステーション・就労支援スポットと協働で開催します。</p> <p>【参考】令和元年度実績：来場者数2,107名</p>	10月 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
いきいき映画祭	<p>地域交流事業として名作映画を上映し、施設利用者だけでなく地域の方々に楽しい交流の機会を提供して、新たな地域の高齢者が継続して施設を利用していただけるようなきっかけをつくりたい。</p> <p>【参考】令和元年度実績：年4回 来場者数 346名</p>	年4回

老人福祉センター横浜市晴嵐かなざわ 自主事業別計画書（単表）

施設名 横浜市晴嵐かなざわ

事業名	目的・内容	実施時期・回数
世代間交流事業	<p>隣接する小学校・保育園の子どもたちと晴嵐かなざわ利用者とが季節の催し物などを通じ楽しむ交流会を開催します。 この事業は区シニアクラブ連合会の世代間交流委員の方にも協力を依頼し実施します。 (七夕まつり／クリスマス会／正月遊び)</p> <p>【参考】令和元年度実績：年3回 参加者数 112名</p>	6・12・1月 年3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
敬老週間コンサート	<p>長年社会に貢献してきた高齢者をお祝いするイベントとして敬老週間コンサートを開催します。大広間舞台で金沢中学校合唱部によるコンサート等を開催します。</p> <p>【参考】令和元年度実績：年1回 参加者数 53名</p>	9月 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
クリーンゴミ大作戦	<p>隣接する小学校の子どもたちと晴嵐かなざわ利用者・いきいきセンター金沢の各事業所の職員とが、センター周辺の地域清掃活動を通じて交流を深める活動を実施します。 この事業は区シニアクラブ連合会の世代間交流委員の方にも協力を依頼し実施します。</p> <p>【参考】令和元年度実績：年2回 参加者数 157名</p>	6月・11月 年2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
障害者余暇支援事業	<p>障害者の地域交流の場を提供することを目的として、大広間を開放して事業を実施します。 この事業は泥亀地域ケアプラザと共催で実施します。</p>	毎月1回 年11回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
囲碁・将棋大会 (老人福祉センター・区シニアクラブ連合会 共催)	<p>老人福祉センター利用者と区シニアクラブ連合会の会員が囲碁・将棋を通じて交流を図ります。区シニアクラブ連合会・晴嵐かなざわからそれぞれ出場者を募り、クラス別に分けトーナメント方式による大会を開催します。 この事業は区シニアクラブ連合会と共催で実施します。</p> <p>【参考】令和元年度実績：参加者数45名</p>	2月 年1回

老人福祉センター横浜市晴嵐かなざわ 自主事業別計画書（単表）

施設名 横浜市晴嵐かなざわ

事業名	目的・内容	実施時期・回数
趣味の作品展 (老人福祉センター・区シニアクラブ連合会 共催)	<p>老人福祉センター利用者と区シニアクラブ連合会の会員による作品（絵画、俳句、手工芸品など）を施設内に展示し交流を図ります。</p> <p>この事業は区シニアクラブ連合会と共催で実施します。</p> <p>【参考】令和元年度実績：年2回 延べ10日間 延べ来場者683名</p>	11月 前期・後期

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
看護実習生の受入	<p>福祉人材育成の協力として、大学・専門学校の実習生を受け入れます。職業体験や大広間での交流・インタビュー・各種サークルでの活動体験・カンファレンス等を行い福祉人材育成に協力します。</p> <p>【参考】令和元年度受入実績 昭和大学</p>	通年 随時

事業名	目的・内容	実施時期・回数
小中学・高校生 福祉の仕事体験の受入	<p>地域の小中学校からの体験学習を受け入れます。職業体験や大広間での交流・インタビュー・各種サークルでの交流などの活動体験を通して高齢者の方とふれあい、思いやりの気持ちの醸成を図ります。</p> <p>【参考】令和元年度受入実績 富岡中学校・金沢総合高校</p>	通年 随時

事業名	目的・内容	実施時期・回数
広報紙「晴嵐かなざわ」 の発行	<p>高齢者に必要な情報や晴嵐かなざわのお知らせを掲載した広報誌を毎月発行し、晴嵐かなざわの周知を目的に区内の区民利用施設・地域ケアプラザ等を通して配架します。</p> <p>また、区内の地区社会福祉協議会を通じた地元住民への配付を進めます。</p> <p>【参考】令和元年度実績 年12回発行 600部／1回当たり</p>	毎月1回 年12回

老人福祉センター横浜市晴嵐かなざわ 自主事業別計画書（単表）

施設名 横浜市晴嵐かなざわ

事業名	目的・内容	実施時期・回数
<介護予防> 笑って健康づくり	高齢者の健康維持や介護予防に必要な知識を身に付け、いきいきとした暮らしができることを目的とした単発講座を開催します。 「笑い」の持つ健康効果を取り入れ、毎回テーマを決め開催します。	年 4 回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
<介護予防> 運動を通じた介護予防	体を動かすことを通じて脳の活性化をはかり、高齢者の健康づくりと仲間づくりを行います。 スクエアステップや簡単な筋トレなど、気軽にできる運動を紹介して介護予防の一助とします。 また、区内の地区社会福祉協議会を通じた地元住民への配付を進めます。	年 3 回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
<介護予防> 介護予防大学	口腔ケア、栄養講座、認知症等について医学的な知識について学び、介護予防への認識を広めるための講座を実施します。	年 2 回

令和2年度 「横浜市晴嵐かなざわ」 収支予算書(介護予防普及啓発事業) 案

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	51,301,000		51,301,000		51,301,000	横浜市より(介護予防普及啓発事業を含む)
横浜市補助金	0		0		0	
利用料金収入	0		0		0	
自主事業 (指定管理料充当の自主事業) 収入	307,000		307,000		307,000	「趣味の教室」保険料及び教材費
自主事業収入			0		0	
雑入	29,000	0	29,000	0	29,000	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料	19,000		19,000		19,000	
駐車場利用料金収入			0		0	
その他(実習生受入謝礼等)	10,000		10,000		10,000	実習生受入謝礼、ごみゼロルート回収古紙売払い金
収入合計	51,637,000	0	51,637,000	0	51,637,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	29,729,000	0	29,729,000	0	29,729,000	
給与・賃金	26,032,000		26,032,000		26,032,000	常勤:10,512,000 非常勤:15,520,000
社会保険料	2,269,000		2,269,000		2,269,000	常勤:2,219,000 非常勤:50,000
通勤手当	1,376,000		1,376,000		1,376,000	常勤:372,000 非常勤:1,004,000
健康診断費	34,000		34,000		34,000	常勤:34,000
勤労者福祉共済掛金	18,000		18,000		18,000	
退職給付引当金繰入額			0		0	
事務費	1,745,000	0	1,745,000	0	1,745,000	
旅費	24,000		24,000		24,000	職員旅費
消耗品費	208,000		208,000		208,000	事務用・利用者用消耗品
会議随費	0		0		0	
印刷製本費	21,000		21,000		21,000	
通信費	285,000		285,000		285,000	電話料金、NTT回線使用料等
使用料及び賃借料	20,000	0	20,000	0	20,000	
横浜市への支払分	20,000		20,000		20,000	自販機設置目的の外使用料
その他	0		0		0	
備品購入費	600,000		600,000		600,000	利用者私用備品、講座用器具購入費
図書購入費	127,000		127,000		127,000	利用者用新聞
施設賠償責任保険	42,000		42,000		42,000	
職員等研修費	10,000		10,000		10,000	
振込手数料	4,000		4,000		4,000	講師謝金振込手数料
リース料	404,000		404,000		404,000	フロアマット・芳香剤、通信カラオケ楽曲・モニター使用、複写機リース料
手数料	0		0		0	
地域協力費	0		0		0	
事業費	3,350,000	0	3,350,000	0	3,350,000	
自主事業 (指定管理料充当の自主事業) 費	2,550,000		2,550,000		2,550,000	講師謝金、行事用保険料、映画祭DVD使用料
自主事業費	800,000		800,000		800,000	介護予防普及啓発事業
管理費	15,426,000	0	15,426,000	0	15,426,000	
光熱水費	9,323,000	0	9,323,000	0	9,323,000	
電気料金	3,671,000		3,671,000		3,671,000	
ガス料金	2,052,000		2,052,000		2,052,000	
水道料金	3,600,000		3,600,000		3,600,000	
清掃費	2,014,000		2,014,000		2,014,000	
修繕費	900,000		900,000		900,000	
機械整備費	245,000		245,000		245,000	
設備保全費	2,944,000	0	2,944,000	0	2,944,000	
空調衛生設備保守	452,000		452,000		452,000	
消防設備保守	372,000		372,000		372,000	
電気設備保守	80,000		80,000		80,000	
害虫駆除清掃保守	64,000		64,000		64,000	
駐車場設備保全費	122,000		122,000		122,000	
その他保全費	1,854,000		1,854,000		1,854,000	
共益費	0		0		0	
公租公課	30,000	0	30,000	0	30,000	
事業所税	0		0		0	
消費税	24,000		24,000		24,000	
印紙税	6,000		6,000		6,000	
その他()	0		0		0	
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	1,357,000	0	1,357,000	0	1,357,000	
本部分	1,234,000		1,234,000		1,234,000	ウイルス対策費、経理システム・勤怠管理システム・給与支払いシステム等分担金
当該施設分	123,000		123,000		123,000	募集広告費、コミスタ被服費、諸会費等
二一ス対応費	0		0		0	
支出合計	51,637,000	0	51,637,000	0	51,637,000	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入	0			0		
自主事業費支出	0			0		
自主事業収支				0		
管理許可・目的外使用許可収入				0		
管理許可・目的外使用許可支出				0		
管理許可・目的外使用許可収支				0		

目標設定・自己評価合体版

令和2年度 老人福祉センター横浜市晴嵐かなざわ 自己評価表

第29条第1項・第2項
第38条第1項・第4項

え

目標設定の視点	あ 計画内容及び運営目標	い 計画内容及び運営目標に対する実績	う 今後の取組(改善計画)	第29条第2項 第38条第4項	自己評価
利用者サービス	<p>老人福祉センターは、地域に開かれた交流場所として、利用しやすさや丁寧な対応、魅力ある自主事業を実施して、利用者の満足度を高める。</p>				第38条第1項
	<p>○新たな高齢者層の利用者拡大</p> <p>広報紙の配布先の拡大や施設イベント等の周知を進め、新たな高齢者層の利用に繋がります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報紙の発行(年12回) ・生きがい就労支援スポットの登録者講座での施設の周知 ・健康スタンプラリー対象事業へのエントリー ・介護予防を目的とした事業の実施 ・ポッチャ等の簡単なスポーツの体験講座の実施 ・シニアクラブ会員、シニア大学受講生への周知 <p>※新規利用登録者数: 120人 年間延べ利用者数: 60,000人</p>				
	<p>○稼働率向上に向けた取り組み</p> <p>団塊の世代など新たな高齢者層の関心の高いテーマによる趣味の教室の開催や、つながりのできた受講生によるグループ化への支援を行うことで、定期的な施設利用に繋げるなどの、稼働率向上に向けた取り組みを実施します。</p> <p>※部屋稼働率: 73.9%</p>				

	<p>○利用者ニーズの把握と運営への反映</p> <p>利用者アンケートや利用者懇談会を実施し、施設への要望や提案を施設運営に活用し利用者サービスの向上に繋がります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ご意見箱の設置」2箇所 ・「窓口満足度調査」(1箇月間)の実施 11月予定 ・利用者懇談会の開催 (年4回) <ul style="list-style-type: none"> 個人利用者向け 年2回 団体利用者向け 年2回 			
管理運営	<p>「介護予防」「健康づくり」「高齢者の仲間づくり」「利用者の見守り」を取組の重要な柱に据えて、老人福祉センターの設置目的である高齢者の健康福祉の増進に取り組む。</p>			
	<p>○高齢者の社会活動の支援事業 (場の提供・仲間づくり)</p> <p>高齢者の教養の向上やレクリエーションの機会を提供して、多様な高齢者の社会活動を支援します。また地域交流や世代間交流事業に取り組み、地域に開かれた施設として高齢者の仲間づくりを支えます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・趣味の教室 (前期 11 講座・後期 11 講座) ・短期講座 (前期 2 講座・後期 2 講座) ・いきいき文化祭 (年 2 回) 趣味の教室発表会 ・いきいき映画祭 (年 4 回) ・地域合同清掃活動 (年 2 回、八景小学校と連携) ・世代間の交流事業 (年 3 回、さくら保育園と連携) ・敬老イベント (年 1 回) ・晴嵐まつり (年 1 回) ・いきいきセンターまつり (年 1 回) ・介護予防普及啓発講座の実施 			

<p>○関係機関との連携事業</p> <p>区シニアクラブ連合会、地域ケアプラザ、区社協及び区福祉保健センター等との連携による事業を推進します。</p> <p>金沢区シニアクラブ連合会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・趣味の作品展(年2回) ・囲碁将棋大会(年1回) <p>泥亀地域ケアプラザ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障がい者余暇支援活動(年11回) ・介護予防事業 <p>金沢区社会福祉協議会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・趣味の教室参加者等に働きかけ、地域活動者の開拓を行う ・地区社協事務局長会議を通じた広報活動 <p>金沢区福祉保健センター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康スクエアかなざわ(年11回) ・看護師による血圧測定・健康チェック(年12回) <p>生きがい就労支援スポット</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生きがい就労支援スポット研修会の開催協力 ・生きがい就労支援スポットの周知協力 ・就労支援スポット利用者への晴嵐かなざわの利用案内 <p>いきいきセンター金沢</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境美化活動「さわやか清掃」(毎週火曜日) ・合同防災訓練(年2回) ・センターまつりの開催(再掲) 		
--	--	--

職員育成	<p>○高齢者の健康づくり・介護予防の推進、見守り</p> <p>区役所等関係機関と連携し、健康・介護に関する相談事業を実施します。</p> <p>さらに、利用者の見守りを通じて、個別課題の早期発見と必要な機関へのつなぎ役を果たします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康をテーマとした趣味の教室 (年間 22 講座のうち 8 講座程度) ※再掲 ・短期講座(前期 2 講座・後期 2 講座) ※再掲 ・大広間を活用した健康づくり(毎日) かもめ体操や輪踊りの実施 ・健康スクエアかなざわ(年 11 回) ※再掲 ・看護師による介護予防・健康チェック(年 12 回) ※再掲 ・見守りが必要な利用者の個別支援記録の作成 ・介護予防講座の実施 			
	<p>○その他の取組み</p> <p>区の事業等に積極的に参加・協力し、金沢区運営方針の実現のために各関係機関との協働を進めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康スタンプラリーの周知、対象事業のエントリー ・区読書活動推進目標への協力 ・福祉避難所としての体制の整備 ・G30を踏まえた廃棄物の分別と削減 			
	<p>法人内部の調整により、施設管理者として必要な経験のある管理職を、職員は老人福祉センターでの勤務実績のある職員を登用する。非常勤職員は、公募によりできる限り地域の方を採用する。また、ヒヤリ・ハットや他施設で発生した事故情報を職員間で研修等により共有し、施設内の点検により事故を未然に防ぐ。</p>			

<p>○職員の適正な配置</p> <p>常勤職員 : 所長1名、職員(嘱託)2名 法人内部の調整により配置</p> <p>非常勤職員:22名を4班制で配置。 (コミスタ) ハローワーク及び近隣地域への求人情報誌等による公募</p>		
<p>○職員の育成・研修</p> <p>①法人全体の「人材育成計画」並びに「研修計画」に基づき、職員の経験年数に応じた基幹研修や課題別研修等の定められた研修を受講させるとともに、全体共有が必要なものは伝達研修により施設内で共有します。(常勤・非常勤)</p>		
<p>②コミュニティスタッフについては、毎月のコミスタ会議等において、職場内研修を実施します。 テーマ別研修 6回、ケーススタディ研修 6回</p> <p>③法人のコミュニティスタッフ合同研修に参加することにより、コミュニティスタッフとしての共通する知識を深めます。</p>		
<p>○個人情報保護の取組み</p> <p>「個人情報取り扱い業務概要説明書」の整備と更新を行い、チェックリストに基づく自主点検を実施します(年1回以上)。 全職員向け施設内研修(上記テーマ別研修に含む)を実施します。</p>		
<p>○事故防止・緊急時の体制・計画</p> <p>①日報にヒヤリ・ハットの項目を設け、記録することで職員間に事故防止の意識を高めます。 全職員を対象とする施設内研修(上記テーマ別研修に含む)を実施します。</p>		

	②「緊急時対応マニュアル」の整備と更新を行い、全職員を対象とする施設内研修(上記テーマ別研修を含む)を実施します。			
	③「いきいきセンター金沢消防計画」に基づき、合同防災訓練及び防災講習会を年2回実施します。			
財務	法人が複数の指定管理施設を受託している利点を生かし、事務経費の一括入札等により諸経費を抑えるように努める。 センター開設後16年を経過し、修繕頻度が増加する傾向にあるため、区役所との協議により、計画的に実施する。			
	○収入の工夫			
	①趣味の教室等の自主事業にかかる教材費・保険料は参加者から徴収します。 収入予定 307,000 円			
	②看護実習生の受入により実習費を収入します。 収入予定 10,000 円			
	○支出の工夫			
	①委託業務等の一部について、法人で一括契約を行います。 ・ 自家用電気工作物保守点検業務 ・ 自動ドア保守点検業務 ・ 複合機リース・保守契約業務			
	③職員の連携で業務を効率的に進め、超過勤務を減らします。			
○施設の維持管理				
・施設管理者点検の実施(年1回) ・消防用設備点検の実施(月2回) ・電話交換機・空調機・エレベーター点検(月1回) ・自動ドア点検(月1回)				

	<ul style="list-style-type: none"> ・排水管洗浄(年1回) ・飲料水水質管理(日常点検・定期点検) ・建物内外の定期巡回による目視点検(毎日) 			
利用者等の意見	<p>①「ご意見箱の設置」2箇所 日常的に気付いたことやご意見を頂き、業務の改善に努めます。ご意見とその回答は、個人情報に配慮したうえで館内に掲示します。</p> <p>②「窓口満足度調査」(1箇月間)の実施 毎年11月に1か月間すべての来場者にアンケート用紙をお配りし、スタッフの対応や運営に対する意見を伺います。 例年実施により運営上の課題を明確にし、改善に努めます。</p> <p>③利用者懇談会の開催 (年4回) 個人利用者、団体利用者それぞれのご意見を伺う機会を設けます。</p> <p>④講師懇談会の開催(年2回) 主催講座の内容をより利用者のニーズに沿ったものにするため、講師による意見交換会をかいさいします。</p> <p>④イベント・事業実施時利用者アンケート(随時) イベントや各講座の終了時にアンケートを実施し、参加者のご意見を伺います。</p>			

《自己評価》

A：計画、目標を上回って実施

B：計画、目標を保持して実施

C：計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組(改善計画)欄に意見等に対する対応を記載